

黒部市

令和8年度地域おこし協力隊 募集要領



見つけよう、あなたの新天地。

黒部市 

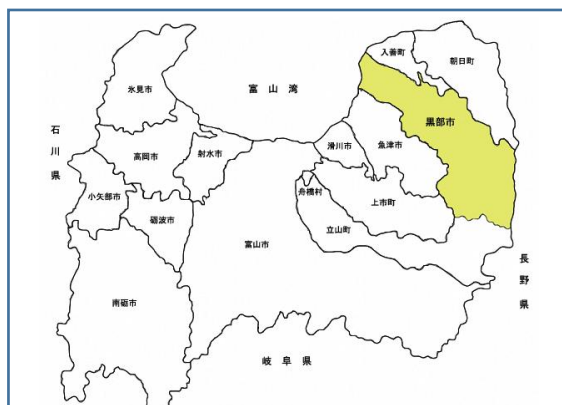
1. 本市の概要

黒部市は富山県北東部に位置し、北アルプスから富山湾まで高低差約4,000mの、山・川・海・丘に至る類まれなる大自然の四季折々の姿を身近に感じることができるまちです。

秘境黒部峡谷と宇奈月温泉、名水百選認定の黒部川扇状地湧水群、神秘の海 富山湾があります。

YKK(株)など多くの企業が立地するとともに、農業、漁業が盛んです。また、2024年3月には北陸新幹線が敦賀まで延伸し、本市の黒部宇奈月温泉駅から、東京まで2時間余り、関西まで2時間半で結ばれました。

その一方で、少子高齢化や人口減少が進み、地域力の低下や地域コミュニティの存続が懸念されており、転出人口の抑制、転入人口の減少、出生率の改善といった課題を解決する必要があります。



2. 募集人員

2名

3. 応募資格

次に掲げる全ての要件を満たす方

- (1) 心身ともに健康な状態で、地域住民や企業等と協力しながら、地域を元気にするために意欲的に行動できる方
- (2) 年齢が20歳以上の方
- (3) 3大都市圏をはじめとする都市地域に居住しており、採用後は黒部市に住民票を異動することができる方 ※地域要件についての詳細はお問合せください。
- (4) 普通自動車運転免許を持っている方
- (5) パソコン操作（Word、Excel、PowerPoint、SNS等を活用した情報発信）ができる方
- (6) 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方
- (7) 任期終了後、当市での定住・起業等を前向きに検討いただける方

4. 業務概要

(1) ミッション

	①移住定住コンシェルジュ	②黒部シアター盛り上げ隊
活動拠点	くろべ市民交流センター「あおーよ」内 移住・人つなぎ支援センター	黒部市役所 生涯学習文化課 or 前沢ガーデンハウス

募集背景	・本市は「山・川・海・温泉が 30 分圏内」という最高の自然環境に加え、YKKをはじめとする企業城下町ゆえに「外の人を受け入れる土壌(受容性)」が最初から備わっている。 ・北陸新幹線開業以来、停車駅が存在する本市は、首都圏・関西圏へのアクセスがスムーズであり、この有利な点を生かしつつ、移住促進できるポテンシャルを有する。 ・宇奈月温泉街や黒部峡谷などの観光地を有し、交流・関係・定住人口を獲得しやすい状況にある。 ・本市は外から来た会社員(転勤族含む)への受容性は高いが、彼らは企業側のコミュニティで生活が完結しがち。一方で、地元の伝統的な地域活動の担い手は不足している。この「新住民・企業層」と「伝統的地域コミュニティ」をブレンドする仕掛けが不足している。	・「黒部シアター」は、2019 年のシアター・オリンピックスのレガシーを引き継ぎ、鈴木忠志氏の劇団 SCOT や金森穰氏の Noism といった世界基準のトップアーティストを招聘している。 ・加えて建築家・槇文彦氏らの意匠が光る「前沢ガーデン野外ステージ」「宇奈月芸術創造センター セレネ」という圧倒的な空間美を有するものの「優れた芸術を、美しい場所で観る」イベントとしては成功しているが、単発のイベントから効果を広げることが難しく、次のフェーズに深化する必要がある。 ① 一般的に敷居の高い前衛的芸術作品を、地元の若者や一般の観光客にとって「自分の人生や感性を豊かにしてくれるもの」に昇華すること。 ② 芸術祭を、街の起爆剤として機能するための「ハブ」づくり。
活動内容 ※右の内容について、市職員、地区の皆様、民間団体・企業等と協議しながら、業務に取り組むことが求められます	・移住相談(移住支援策の紹介、市内アテンド、定住体験施設「住定夢の館」申込管理) ・移住体験会の企画・運営(移住者交流会・体験会、出向宣伝などイベントの企画・運営) ・定期的な情報発信(市内でのイベントを取材し、定期的な PR を行う)	演劇・映画祭等の ・企画運営(市内の文化レベルを高め、裾野を広げる) ・広報業務(公式 HP・各種 SNS での集客促進)
必須スキル	・普通自動車運転免許 ・パソコン操作(Word、Excel、PowerPoint 等)が可能な方 ・SNS(Facebook、Instagram、X(旧 Twitter)等)を日常的に利用しており、問題なく活用できる方	
こんな方に向いています	・異なるバックグラウンドを持つ人たちの対話を促進するファシリテーション能力 ・泥臭い人間関係を楽しめるコミュニケーション力 ・他人の喜びが自分の喜びとして感じられる方(喜ぶエンドユーザーの姿が、現場でみられます) ・まちづくり・地域活性化・ボランティア等の事務局経験のある方	・アルバイトをしながら、都会の高いレンタルスペースで芸術活動に邁進されている方(本業務で収入を確保しながら、安価に創作活動ができる施設が豊富) ・黒部市の演劇・映画祭に共感できる方 ・単なる「芸術の紹介者」ではなく、黒部の豊かな自然、世界レベルの舞台、そして地域社会のポテンシャルを掛け合わせ、「黒部だからこそ人が集い、繋がりたいくなる」催しをデザインできる、情熱的な方
任期後の出口	将来的には『移住・人つなぎ支援センター』の運営に深く関わるステップや、市内企業の新規事業コーディネーターとしてのキャリアパスの可能性もある	将来的には黒部を芸術活動の拠点としながら、黒部シアターのスタッフとして就業いただく可能性もあります

②担当地区業務

	①移住定住コンシェルジュ	②黒部シアター盛り上げ隊
活動拠点	担当地区の公民館等	
募集背景	・ 少子高齢化及び人口減少が進行する本市において、市外の人材を積極的に誘致し、地域力の維持及び強化並びに地域の活性化に取り組む。 ・ ミッションがスムーズに遂行できるよう、関連の深い地域をベースに信頼構築していただく	
活動エリア ※活動年数により、 エリアが増えることも	黒部市 生地・宇奈月温泉 地区	黒部市 村椿・前沢 地区
活動内容	市職員と協議しながら、下記地域おこしに取り組む。 (活動例) ・ お祭りイベント、伝統芸能や行事などの継承をサポート ・ 地域の魅力の掘り起こしや情報発信 ※担当地区以外の活動を否定するものではありません。時間に余裕がある場合、担当地区以外の地区への活動も可能（市職員へ要協議）	

5. 地域おこし協力隊の業務イメージ

ミッション【週3日】＋ 担当地区【週2日】

【1年目～2年目】

- ・ 基本的に市職員とともに業務を行いながら、地域、民間団体等との関係づくりを行う。
- ・ 担当地区とのつながりを作り、地域の課題を見つける。

【2年目～3年目】

- ・ 担当業務として、主体的に業務の企画・運営を行います。
- ・ 担当地区の地域資源の掘り起こしやPR等を行っていく。
- ・ 卒隊（協力隊としての任期終了後）に向けた取組、活動を行う。

【1週間のスケジュール例】

（月曜日）定例ミーティング、活動予定報告、住定夢の館申込管理
（火曜日）移住検討者の情報整理、問合せへの返答
（水曜日）休み（振替休暇）
（木曜日）情報発信（市HP、SNSなど）
（金曜日）週の活動実績報告、担当地区での作業
（土曜日）移住者交流イベント運営、市内アテンド対応
（日曜日）休み

※各業務日数については、目安であり内容によっては前後します。

※土曜、日曜、祝日にイベント等の業務を行う場合は、振替休暇を取得していただきます。

6. 任用形態・期間

（1）黒部市の会計年度任用職員（黒部市地域おこし協力隊）として任用を基本とします。
※委託契約を希望される場合、契約事項を提示しますので事前に申し出てください。

（2）任用期間は、任用開始日から令和9年3月31日までとします。
ただし、勤務成績等を勘案し再度の任用を行う場合があります。（年度更新・最長3年間）
※任用開始日については応相談としています。勤めている会社の退社時期などの事情があればご相談ください。

7. 報酬等(予定)

（1）月額報酬：210,000円程度（勤務態度、成績により昇給あり）
※別途5万円まで居住費を支給いたします（下記8（2）居住費参照）

（2）期末・勤勉手当：支給あり
（月額報酬×1.2月分を6月・12月に支給 ※在職期間による期間率あり）

（3）通勤費：支給あり ※その他、手当等なし（市の規則に基づき支給）

8. 勤務時間・休日

- (1) 勤務時間
週 5 日（月曜日～金曜日）勤務の 1 日 7 時間、週 35 時間を基本とします。
（標準勤務時間：午前 9 時 00 分～午後 5 時 00 分まで 休憩 1 時間）
ただし、業務内容によって、1 日の勤務時間の範囲内で、勤務の時間帯を変更する場合があります。
- (2) 休日
標準は、土曜日・日曜日・祝日及び年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）です。
また、休日に勤務した場合、原則、振替（代休）での対応とします。

9. 待遇・福利厚生

- (1) 住居
任用期間中の家賃等は市が費用を負担します。（家賃・管理費等含み 5 万円以内）
ただし、転居に係る費用、生活備品及び光熱水費等は、個人負担となります。
なお、住まいの相談等にも乗りますので、ご連絡ください。
- (2) 車両
活動に必要な車両は市で用意し、その燃料費も市で負担します。
- (3) 活動経費
活動に必要な物品・経費については、予算の範囲内で市が負担します。
- (4) 保険への加入
社会保険等（健康保険、厚生年金、雇用保険）に加入します。
- (5) 休暇等
任用期間や勤務時間に応じて年次有給休暇を付与します。
その他、市の規則に基づき、忌引休暇、病気休暇等の特別休暇が取得可能です。

10. 応募方法・選考

- (1) 応募方法
次の書類を黒部市地域協働課に郵送又は持参してください。
 - ① 黒部市「地域おこし協力隊」応募用紙
 - ② 住民票抄本 1 部（発行日から 1 か月以内のもの、写しでも可）
 - ③ 運転免許証の写し（表と裏）※提出書類は返却しません。
- (2) 応募締切
令和 8 年 8 月 17 日（月）17 時必着
- (3) 選考
 - ① 1 次選考（書類審査） 8 月下旬予定
※結果は応募者全員にメールで通知します。
 - ② 2 次選考（面接による審査） 9 月上旬予定
黒部市内を会場に面接による審査を行います。
※面接会場への移動に係る経費は応募者負担となります。
※最終選考結果は、2 次選考者全員にメールで通知します。

11. 問合せ先

くろべ市民交流センター あおーよ（2 F）
移住・人つなぎ支援センター（黒部市地域協働課 担当：寺島）
〒938-0031 富山県黒部市三日市725
TEL：0765-54-1272 FAX：0765-54-1272
E-mail：chiikikyodo@city.kurobe.lg.jp

黒部市のミッションはこれだっ！

①移住定住コンシェルジュ



▲あなたの職場はコチラ！
R5.10 竣工「くろべ市民交流センター あおーよ」

- ・移住相談（移住支援策の紹介、市内アテンド等）
- ・移住体験会の企画・運営（移住者交流会、移住体験会、出向宣伝等）
- ・情報発信（市内の取材、定期的PR）

▼出向宣伝の企画



②黒部シアター盛り上げ隊

▼第9回シアター・オリムピックス 公演チラシ



▼会場「前沢ガーデン 野外ステージ」



▲会場「黒部市芸術創造センター」

2019年夏に黒部で開催された国際的な舞台芸術の祭典「第9回シアター・オリムピックス」を契機に、黒部の舞台芸術文化を継続発展させるため、官民連携の実行委員会が立ち上がり、黒部シアターがスタート。演劇・舞踊・映画祭の成功と深化に向けて、官民が連携した実行委員会のチームと一緒に活動します。

- ・演劇・舞踊・映画祭の企画運営・広報業務

黒部市で頑張っていただける方募集！

【問合せ先】くろべ市民交流センター あおーよ

（2F）移住・人つなぎ支援センター（黒部市地域協働課 担当：寺島）

〒938-0031 富山県黒部市三日市725 TEL/FAX：0765-54-1272

E-mail：chiikikyodo@city.kurobe.lg.jp